

1. 医療施設数

年	病院	一般診療所	歯科診療所	薬局
平成				
16	19	114	105	73
17	19	114	106	74
18	18	113	105	76
19	18	114	103	77
20	17	114	102	77

H20年：病院、一般診療所、歯科診療所はH20.10.1現在数、薬局はH20.3.31現在数
 <資料> 病院、一般診療所、歯科診療所：医療施設調査、薬局：帯広保健所集計

2. 病床数

年	総数	病院						一般診療所
		総数	一般	療養	結核	感染症	精神	
平成								
16	4,119	3,618	2,204	924	50	6	434	501
17	3,967	3,511	2,158	883	50	6	414	456
18	3,787	3,419	2,243	796	50	6	324	368
19	3,764	3,419	2,336	703	50	6	324	345
20	3,698	3,353	2,462	511	50	6	324	345

H20年：H20.10.1現在数
 <資料> 医療施設調査(帯広保健所)

3. 医療関係従事者数

年	平成14年	平成16年	平成18年	平成20年
医師	379	384	419	432
歯科医師	144	140	145	144
薬剤師	319	315	330	333
保健師	84	89	91	98
助産師	55	52	60	71
看護師	1,290	1,448	1,503	1,704
准看護師	934	958	934	936
歯科衛生士	126	140	167	178
歯科技工士	102	99	94	93

<資料> 帯広保健所(各年12月31日現在)

4. 国民健康保険給付状況

年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
世 帯 数 (戸)	32,033	32,993	33,866	34,206	27,054
被 保 険 者 数 (人)	58,751 (9,236)	59,674 (10,213)	60,368 (10,943)	60,343 (11,086)	46,481 (1,922)
保 険 給 付 額 (千円)					
総 数 件数	578,733 (177,697)	625,776 (202,002)	668,399 (224,894)	697,818 (244,637)	704,817 (54,592)
金額	9,183,151 (2,938,128)	9,861,399 (3,303,714)	10,365,866 (3,562,693)	11,100,555 (3,971,334)	10,900,117 (888,412)
療養給付 件数	558,889 (172,983)	604,735 (196,654)	645,974 (218,723)	674,336 (238,036)	676,083 (52,242)
金額	8,149,873 (2,661,995)	8,822,089 (3,014,412)	9,301,518 (3,288,199)	10,002,437 (3,688,824)	9,696,949 (778,899)
療養費 件数	10,814 (2,529)	11,335 (2,973)	12,445 (3,621)	13,023 (3,885)	13,656 (1,401)
金額	84,080 (23,114)	85,674 (26,340)	95,131 (31,371)	96,479 (32,882)	95,730 (10,756)
高額療養費 件数	8,034 (2,185)	8,598 (2,375)	8,881 (2,550)	9,307 (2,716)	14,512 (949)
金額	848,198 (253,019)	854,706 (262,962)	859,867 (243,123)	883,189 (249,628)	1,010,063 (98,757)
その他の給付 件数	996	1,108	1,099	1,152	566
金額	-	-	-	-	-
保 険 料 調 定 額 (千円)	5,175,204 (910,743)	5,147,348 (981,407)	5,152,233 (1,066,020)	5,117,889 (1,124,592)	4,144,897 (236,711)

(注) 1. 世帯数、被保険者数は各年度末数。保険料調定額は現年度賦課分。

2. ()内数字は、退職者分の再掲。

<資料> (市)国保課

5. ごみ・し尿処理状況

年度	ご み			し 尿			
	世 帯 数	人 口	処 理 量	世 帯 数	人 口	処 理 件 数	処 理 量
平成	戸	人	t	戸	人	件	kl
16	77,433	171,936	79,525	5,409	10,354	14,156	9,894
17	78,158	171,699	70,069	4,973	9,520	12,456	8,554
18	79,004	171,153	61,862	4,532	8,085	11,568	7,949
19	79,402	170,158	60,935	3,645	7,936	10,070	7,011
20	79,632	168,927	57,729	3,422	7,570	9,213	6,127

(注) 世帯数・人口は、ごみが各年度9月末現在、し尿が各年度3月末現在の収集対象。

ごみ処理量は、資源集団回収量を含む。

<資料> (市)清掃事業課

6. 予防接種数

単位: 人

年度	ジフテリア・百日咳・ 破傷風	ジフテリア破傷風	ポ リ オ	風 し ん	は し か	は し か ・ 風 し ん 混 合
				単 独	単 独	
平成16年度	5,509	884	2,951	1,364	1,423	-
17	5,636	802	2,734	2,329	1,546	-
18	5,181	826	2,477	124	39	2,067
19	5,532	947	2,687	3	0	2,519
20	5,454	834	2,779	10	10	5,063

<資料> (市)健康推進課

※平成18年度より、はしか・風しんは混合ワクチンにて接種。

※平成20年度より24年度までの5年間のみ、はしか・風しん混合は、1歳児・年長児に加え、
中学1年生・高校3年生相当にも実施

7. 主要死因別死亡者数

単位:人

年	16	17	18	19	20
総数	1,092	1,264	1,250	1,232	1,409
結核	2	2	2	1	2
悪性新生物	382	426	422	409	501
糖尿病	12	25	15	30	20
高血圧性疾患	6	2	3	3	4
心疾患	189	201	204	225	216
脳血管疾患	122	143	128	112	145
肺炎	75	111	131	88	135
肝疾患	12	18	20	18	18
老衰	7	8	9	17	14
慮の事故	46	36	38	41	48
自殺	41	42	47	50	58
その他の	198	250	231	238	248

<資料> 帯広保健所

8. 各種検診受診者数

単位:人

年度	16	17	18	19	20
結核検診	5,718	5,856	6,134	5,995	5,424
胃がん検診	5,145	5,270	5,307	5,391	4,889
子宮がん検診	5,435	3,427	3,614	3,770	3,970
乳がん検診	3,576	1,307	1,466	1,821	1,989
肺がん検診	5,465	5,614	5,572	5,829	5,236
大腸がん検診	5,068	5,288	5,320	5,497	5,038
前立腺がん検診	1,757	2,292	2,329	2,515	2,343
基本健康診査	9,381	9,941	9,789	10,251	114
市民健康診査	336	303	356	329	210
肝炎ウイルス検診	966	1,175	1,045	458	884
乳幼児健診	5,557	5,404	4,900	5,317	5,145
幼児歯科健診及びフッ素塗布	8,368	8,133	13,972	14,573	14,521
骨粗しょう症検診	267	136	177	244	155

<資料> (市)健康推進課 子育て支援課

9. 窒素酸化物測定結果

単位:ppm

測定局	項目	年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
		年平均値	0.014	0.006	0.007	0.008	0.007
公害防止センター (西6南3)	一酸化窒素	年平均値	0.014	0.006	0.007	0.008	0.007
		日平均値の年間98%値	0.077	0.041	0.028	0.042	0.044
	二酸化窒素	年平均値	0.013	0.010	0.010	0.011	0.010
		日平均値の年間98%値	0.038	0.031	0.024	0.035	0.030

(注)1. 窒素酸化物は、大気汚染の原因となる物質で、主な発生源は自動車の排ガスと暖房用ボイラー。

2. 日平均値の年間98%値とは、年間の日平均値から高い方の2%の数値を除外したときの一番高い数値。

<資料> (市)環境課

10. 二酸化いおう測定結果

単位: ppm

測定局	項目	年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
公害防止 センター (西6南3)	年平均値		0.003	0.001	0.001	0.001	0.001
	日平均値の2%除外値		0.006	0.003	0.003	0.003	0.003

(注)1. 二酸化いおうは、大気汚染の原因となる物質で、主な発生源は暖房用ボイラー。

2. 日平均値の2%除外値とは、年間の日平均値から高い方の2%の数値を除外したときの一番高い数値。

<資料> (市) 環境課

11. 公共用水域のBOD測定結果(75%値)

単位: mg/L

水域名	測定地点	測定値				
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
帯広川	伏古橋	1.2	1.0	1.3	0.9	0.7
	西8条橋	1.0	1.1	1.0	0.9	0.6
	西3条橋	1.1	1.3	1.0	0.9	0.6
	札内川合流前	2.4	2.8	2.2	2.1	3.2
大成川	月見橋	0.8	0.5	0.5	<0.5	<0.5
新帯広川	北2線橋	1.1	3.4	2.2	5.0	6.3
柏林台川	柏西台橋	1.1	1.2	1.4	1.0	0.5
ウツベツ川	中駒橋	1.2	1.1	0.8	0.6	0.9
	芙蓉橋	1.1	1.2	0.9	0.8	0.8
売買川	大通南橋	0.9	0.7	0.7	<0.5	0.5
伏古別川	北親橋	0.7	1.8	1.7	1.3	2.3
つつじ川	つつじ橋	<0.5	0.7	0.5	0.5	0.5
機関庫の川	聖橋	0.8	0.5	0.5	<0.5	<0.5
十勝川	十勝大橋	2.2	2.4	2.1	2.1	3.0
札内川	南帯橋	<0.5	<0.5	<0.5	0.6	0.5
	浄水場取水口	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
	札内橋	0.5	0.6	0.5	0.9	0.5

(注)1. BOD: 河川水や地下水等に溶け込んでいる有機物質が微生物によって分解されるときに消費される酸素の量を表す。BOD値が高いほど有機物による汚染度が高い。

2. 75%値: 測定データにはバラツキがあるため年間データの75%が基準値を満たせば良いという考えに基づき、測定データが100あったとすると、低いものから順に並べて75番目に相当する値を用いる。

<資料> (市) 環境課・水道課・(道) 環境保全課